

'13全国盲導犬普及キャンペーン

デュエット

DUET

GUIDE DOG MAGAZINE

2013.4
VOL.22



【特集】

みんなで育てる盲導犬
ボランティアについて

募金箱設置店募集中

認定NPO法人 全国盲導犬施設連合会 募金箱



サイズ
幅:13cm
奥行:16cm
高さ:25cm



サイズ
幅:14cm
奥行:21cm
高さ:33cm



サイズ
幅:14cm
奥行:21cm
高さ:27cm

子犬募金箱

成犬募金箱

パトラッシュ募金箱

©NIPPON ANIMATION CO., LTD.

まずは、お気軽にお電話ください。

☎ 03-5367-9770

都道府県別の盲導犬実働数
1,043頭



北海道	57	埼玉県	48	静岡県	49	鳥取県	4	佐賀県	4
青森県	4	千葉県	36	愛知県	37	島根県	11	長崎県	8
岩手県	14	東京都	101	岐阜県	6	岡山县	19	熊本県	11
宮城县	16	神奈川県	58	三重県	12	広島県	33	大分県	18
秋田県	15	新潟県	32	滋賀県	14	山口県	19	宮崎県	12
山形県	9	富山县	5	京都府	22	徳島県	6	鹿児島県	20
福島県	14	石川県	24	大阪府	66	香川県	9	沖縄県	6
茨城县	27	福井県	5	兵庫県	55	愛媛県	14		
栃木県	10	山梨県	19	奈良県	18	高知県	9		
群馬県	11	長野県	23	和歌山县	8	福岡県	25		

2012年3月31日現在

社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会 自立支援施設部会 盲導犬委員会「平成23年度盲導犬訓練施設年次報告書」より

DUET

2013年4月発行 編集人／篠田 林歌 認定NPO法人 全国盲導犬施設連合会発行
〒162-0065 東京都新宿区住吉町5-1 吉村ビル2階
TEL.03-5367-9770 FAX.03-5367-9771 www.gd-rengokai.jp
年1回4月発行



わんちゃん大好き!! ケンネルボランティア

こんな方を求めています

- 作業に慣れていただくため、定期的、そして継続的にご参加いただける方



犬を家で預かるることはできないけれど…何か犬に関わるボランティアがしたい!と思われている方はいらっしゃいませんか?

そんな方にピッタリのボランティア…それが「ケンネルボランティア」です。

具体的には、訓練犬たちが過ごす犬舎の掃除や、犬たちの体をシャンプーする時のお手伝いをしていただきます。その他、訓練犬たちのブラッシング、散歩をお願いすることもあります。お気に入りの犬が見つかるかもしれません。犬たちが健康で快適に過ごせるように、どうぞお手伝いをお願いします。

ボランティアさんへの1問1答

東日本盲導犬協会 ケンネルボランティア 坂本さん

- 盲導犬協会へは作業のために、どのぐらいのペースで通いますか?

週に1回、火曜日に行き、犬舎清掃と犬のシャンプーを行っています。

- ケンネルボランティアでやりがいを感じる瞬間は?

協会職員の方々から、感謝の言葉をかけられるうれしいです。ちょっとでも関わった犬が、盲導犬になれれば、もっとうれしいと思います。

- DUET読者にメッセージをお願いします。

目の不自由な方の為、盲導犬の理解が深まり、それぞれの立場で可能な協力を行う人が増えて欲しいです。

みんなで育てる 盲導犬



盲導犬のボランティアといえば、「パピーウォーカー」がよく知られています。他にも盲導犬にならなかつた犬や、引退後の盲導犬を引き取るボランティアなどを存知の方も多いかもしません。

こうしたボランティアは、犬を自宅で預かっていただくため、家で犬の世話をする時間が無い人、ご家族に犬が苦手な方がいるご家庭などでは、「協力いただくことがなかなか難しく、「盲導犬のボランティアをやってみたけれど…」と迷われている方も多いのではないかと思う。でも、実は盲導犬の育成や普及をお手伝いいただくボランティアには、犬を預からないボランティアもあることをご存知でしょうか。

今回のDUETでは、盲導犬のボランティア活動としてはあまり知られてはいませんが、とても大切な縁の下の力持ちとなるボランティアを3つご紹介します。

盲導犬はボランティアの皆様の協力があってこそ、1頭1頭の盲導犬が大切に育てられ、希望する視覚障がい者の手に渡すことができます。

この「DUET」を読んでいただき、少しでもボランティアに興味がございましたら、お近くの盲導犬訓練施設へぜひ、お問合せください。



得意分野を生かそう!! 縫製ボランティア



こんな方を求めています

■裁縫経験のある方

盲導犬が写真のよ
うな洋服を着てい
るところ、見たこと
がありますか？

洋服といつても、お
しゃれのために着せ
ているわけではありません。

これは、盲導犬ユーザーが、マナーとして
盲導犬に着せている洋服です。
施設によっては「マナー・コード」と呼ばれて
います。

実はコレも、ボランティアの皆様にご協力
いただき作成していることをご存知でしたか？

盲導犬の世話は、盲導犬ユーザー自身が
シャンプー、ブラッシングを行いますが、
どうしても抜け毛が出てします。

そこで、多くの盲導犬ユーザーは、外出
の際、室内に入る時など盲導犬に洋服
を着せ、抜け毛の飛散を防ぐことを心が
けています。

お裁縫が得意な方、ぜひご協力下さい。

ボランティアさんへの1問1答

日本ライトハウス 縫製ボランティア 浦野さん

■縫製ボランティアをやろうと思ったきっかけは？

縫製グループ立ち上げはユーザーさんからの依頼がきっかけで、洋裁が好き、犬が好き、と言う人が集まってやっています。

■盲導犬の服を作る上で気を付けていることはありますか？

縫製がしっかりしていることを第一に、サイズ、色、柄など、極力ユーザーさんのご希望に添えるように努力しています。

■DUET読者にメッセージをお願いします。

わんちゃんのお陰で縫製メンバーは週一回楽しい時間を持たせてもらっています。
“わんちゃんありがとうございます”です。

盛り上げ上手大集合!! イベントボランティア

こんな方を求めています

■一緒に楽しくイベントを
盛り上げていただける方



「盲導犬の育成にご協力をお願ひします！」街中やお店で、こんな掛け声を聞いた事がありませんか？

全国の盲導犬訓練施設では、駅やショッピングモール等の場所をお借りして、定期的な街頭募金、盲導犬についてご理解を深めていただくためのイベントを実施しています。イベントでは、会場設営や受付、パンフレット配布に募金の呼びかけなど、やることが盛りだくさんです！

そこでボランティアの皆様にも、職員と一緒に楽しみながら、活動のお手伝いをお願いしています。

参加してくださったお客様から「頑張ってくださいね」と嬉しいお声掛けをしていただけることもあります。

ボランティアさんへの1問1答

兵庫盲導犬協会 イベントボランティア 大泉さん

■初めてイベントに参加した時はどうでしたか？

最初の参加は「国際盲導犬デーin神戸」、甥っ子と電車で行ったのでよく覚えています。イベントはアットホームな雰囲気で、また来年も参加したいと思いました。

■イベントボランティアとして自慢できることを教えてください！

興味深いチャリティーグッズを買っては自分で使います。使うことで、商品に自信を持ち、お客様にお薦めさせてもらっています。地道に募金箱設置もやっています！

■DUET読者にメッセージをお願いします。

出来ることを出来る範囲ですることがボランティアなので、興味ある方は一緒に楽しくやりましょう！



盲導犬ユーザーからのメッセージ

ヴェルチュが広げる出会い

盲導犬協会で盲導犬との体験歩行をさせていただいた時に、「わあ! 楽しい!面白い!!」と感じました。わくわくと心が躍るイメージです。学生時代は陸上部だったので、もともと「早く歩きたい」という思いがあったこともあり、盲導犬ユーザーとなりました。パートナーのヴェルチュとは、色々なところへ一緒に出掛けます。ディズニーランドや、神戸の異人館にも行きました。ヴェルチュと一緒にだと、周りの方がいっぱい話しかけてくれます。「何歳ですか?」、「盲導犬ですよね?」……そこから話題が広がります。電車などで4人掛けの椅子に座っていると、降りる頃には周りの人気がみんな友達になっていたりします。盲導犬を持つとこんな風に出会いが広がるのだなと感じています。

築山清美さん
パートナー・ヴェルチュ(滋賀県)

人の輪を広げたいという思い

自分が見えていれば簡単にできることも、目が見えなくなるとできなくなることがあります。例えば、葉書や名刺を読むことです。視覚障害者センターに行けば読んでもらうことができますが、家からは遠く、家まで来てくれる音訳ボランティアがあつたらいいなあと思っていました。視覚障がいをもつと、外出するのは大変だつたりします。また、人と会って話をする中から楽しみを見つけ、人の輪を広げて欲しいという思いがあります。

そこで、視覚障がい者の自宅へ音訳ボランティアが訪問し、「対面朗読」をしてくれる協力者を募りました。

まず、ボランティアの皆様には、私を相手に、本を読む練習、写真を読む練習、手紙を読む練習、名刺を読む練習をしていただきました。そして、去年から視覚障がい者の自宅へ音訳ボランティアが行き、視覚障がいの方方が希望する本や手紙を、対面で読んでもらうようになりました。

去年12月には、音訳ボランティアのメンバーと初めてクリスマス会をやりました。

そこで、ある視覚障がいの方から「実は以前から対面朗読をやってもらいたいと思っていた。でもやって欲しいという声が出せなかった」と言っていただけた時は本当に涙がでるぐらい嬉しかったです。自分の思いを伝えて良かったと心から思いました。

ボランティアの皆様も、私たちと会うと「元気をもらった」、「勇気をもらえた」と話してくれます。

私自身、目が見えていた頃、看護士や理学療法士の免許を取り、誰かの役に立ちたいと思っていました。人は皆、お互いに支え合っていると日々感じています。



素敵な着物姿の築山さん
なんとご自分で着付けができます!

他にもこんなことをお手伝いいただいています

ケンネルボランティア・イベントボランティア・縫製ボランティアのご紹介、いかがでしたか?

今回ご紹介した作業ボランティアは、ほんの一部です。

他にも、回収した盲導犬募金箱を綺麗に洗って下さるボランティアさん、文書発送などの事務作業、施設周辺をお掃除していただける方などさまざまなボランティアの皆様にご協力いただき、支えられて、盲導犬事業が成り立っています。

ボランティアに少しでも興味のある方は、ぜひお近くの盲導犬訓練施設へお問い合わせください。全国盲導犬施設連合会の加盟施設連絡先は、このDUET巻末に掲載しています。



最後に、パピーウォーカーなど、犬を預かる飼育ボランティアについても少しだけご紹介します。

飼育ボランティアのご紹介



■繁殖犬飼育ボランティア■

盲導犬としての素質をもったお父さん犬、お母さん犬を自宅で預かっていただくボランティアです。子犬の出産や育児のお手伝いをしていただくこともあります。

繁殖期以外は、普通の家庭犬として飼うことが可能です。



■パピーウォーカー■

生後2ヶ月頃から盲導犬の訓練に入るまでの約10ヶ月間を家庭で預かっていただきます。人間社会でさまざまな経験をするためにいろいろな場所に出かけ、社会のマナーを学びます。



■引退犬飼育ボランティア■

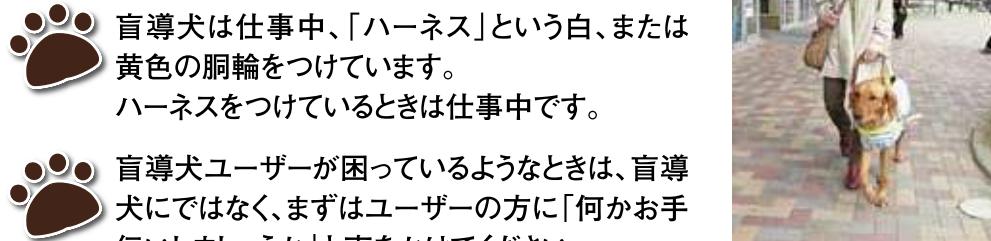
盲導犬は、10歳～12歳を目安に引退します。引退した盲導犬を家庭の一員として迎え、お世話を来ていただくボランティアです。

■キャリアチェンジ犬飼育ボランティア■

パピーウォーカーを経て、盲導犬訓練施設へ戻ってきた犬の全てが盲導犬になるわけではありません。盲導犬としての必要な訓練を受ける中で「盲導犬には向いていない」と判断される犬はおよそ6割ほどですが、その犬たちを「キャリアチェンジ犬」と呼んでいます。

キャリアチェンジ犬飼育ボランティアは、盲導犬にならなかった犬を引き取り、家庭犬として育ててもらうボランティアです。

街で盲導犬ユーザーに 出会つたら……



盲導犬は仕事中、「ハーネス」という白、または黄色の胴輪をつけています。
ハーネスをつけているときは仕事中です。

盲導犬ユーザーが困っているようなときは、盲導犬ではなく、まずはユーザーの方に「何かお手伝いしましょうか」と声をかけてください。

仕事中の盲導犬に声をかけないでください

盲導犬はハーネスをついているときは仕事に集中しているので、さわったり声をかけたりしないようにしましょう。
また、さわらなくても犬の目をじっと見つめるのもやめましょう。
気が散って盲導犬ユーザーを安全に誘導できなくなってしまいます。

盲導犬に食べ物を与えないでください

盲導犬は盲導犬ユーザーとともに、規則正しい生活を送っています。
健康管理のため、そしてトイレのタイミングをコントロールするため、食事の時間も決まっており、決められたものしか口にしないようにしているので、かわいい、と思っても食べ物を与えないでください。

そっと見守ってください

何もない人に対して、盲導犬がいきなり吠えたり、かんだりすることはできません。犬が苦手な場合は、目の見える人の方からそっと避けていただけると助かります。

補助犬OKの気持ちはステッカーで表示を

全国盲導犬施設連合会では、盲導犬や介助犬、聴導犬を受け入れることを示していただくための「補助犬同伴可ステッカー」を作成しています。

このステッカーを店頭に貼っていただくことにより、一般のお客様に補助犬に対する理解を深めていただくとともに、補助犬ユーザーの方々に安心して各施設をご利用いただけることを趣旨としています。

「補助犬同伴可ステッカー」についてのお問い合わせは全国盲導犬施設連合会にお電話(03-5367-9770)、もしくは当連合会ホームページをご覧ください。

街中のあらゆる場所に温かい心を伝えるために、どうぞご協力ください。



盲導犬の一生

①誕生

盲導犬に適した血統を持つ繁殖犬から盲導犬の候補犬は生まれます。生後2ヶ月頃まで、母犬のもとで暮らします。



②生後2ヶ月頃

パパーオーカー(子犬を飼育するボランティア)の家庭で、愛情をこめて育ててもらいます。この期間に、人間との信頼関係を築き、社会のマナーも学びます。



③訓練スタート

1歳になると、盲導犬訓練施設に戻ってきます。約6~12ヶ月間、盲導犬になる為の訓練を受け、その間に盲導犬としての適性が評価されます。



④出会い そして共同訓練

盲導犬としての適性が認められた犬は、視覚障がい者と出会い、共同訓練に入ります。

そこで視覚障がい者は、盲導犬と歩くための歩行指導を受けます。また、それ以外にも、犬の世話や健康管理の方法など、知しておくべき知識やマナーも学びます。

さらに視覚障がい者の生活エリアでの歩行指導も行います。共同訓練を修了後、盲導犬とそのユーザーの生活がいよいよスタートします。



⑤共に歩く

盲導犬とユーザーは、ユニットとなった後も、必要に応じて訓練施設によるフォローアップが行われます。盲導犬とユーザーは互いに協力し、パートナーとしての絆を深めていきます。

盲導犬とともに歩くことで、ユーザーは安全で快適に出かけることができます。



⑥第二の人生

盲導犬は10歳から12歳頃を目安に引退します。

引退した盲導犬は、引退犬飼育ボランティアの家で暮らしたり、育った訓練施設で十分なケアを受けながら暮らします。



募金箱設置・寄附協力企業

イズミヤ(株)

(株)エコス

(株)銀座マギー

(株)サークルKサンクス

(株)たいらや

(株)長崎屋

(株)フジ

(株)明光ネットワークジャパン

(株)LIXILビバ

(株)イトーヨーカ堂

(株)音通

(株)ゲオ

ジェームス

(株)ダイエー

フェリシモ基金事務局

(株)マスダ

メットライフ アリコ

敬称略・あいうえお順

以上の企業様のほか個人店舗設置の募金、企業や大勢の個人の皆様の
ご寄附・ご協力により、当連合会の活動は支えられ、運営されています。

認定NPO法人全国盲導犬施設連合会は、北海道から九州まで全国に点在する国家公安委員会指定の盲導犬訓練施設、8施設の連絡組織として活動し、一つの施設では取り組めないような全国規模の事業を行い、盲導犬事業の発展に努めています。

皆様からお寄せいただいた募金・寄附は、盲導犬無償貸与事業にかかる費用として役立てられる他、盲導犬訓練士の資格の認定、全国的なイベントでの啓発活動など、盲導犬事業共通に関わる費用として活用させていただきます。

パトラッシュ基金

全国盲導犬施設連合会と日本アニメーションが発足した「パトラッシュ基金」では、募金箱の設置、チャリティーオークションの開催、各種イベントでの募金活動、インターネット募金の受付などの活動を行っております。詳しくは公式サイト、もしくは全国盲導犬施設連合会までお問い合わせください。

日本アニメーション株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-11-14 uhb ビル
TEL 03-3574-6281 (平日 10:00~16:00)

公式サイト www.nippon-animation.co.jp/pattrash/



©NIPPON ANIMATION CO., LTD.



身体障害者補助犬法を ご存知ですか?

現在、身体障害者補助犬法(以下、「補助犬法」)施行により、お店や施設、電車、バスなどを身体障害者補助犬(以下、「補助犬」)の同伴で利用することができます。

ぜひ、皆様にこの法律をご理解いただき、補助犬を使用する身体障がい者の受け入れ促進にご協力を
お願いします。

補助犬とは

指定法人から認定を受けた
「盲導犬」、「介助犬」、「聴導犬」の総称

補助犬法では、公共施設、電車やバス、お店、ホテルなどの宿泊施設、病院など、不特定多数の人が利用する施設では、補助犬の同伴を拒んではならないとしています。

もし補助犬ユーザーが、
補助犬同伴拒否をされている
場面に出会ったら、
「補助犬の同伴は法律で
認められていますよ」
と温かいお声掛けを
していただけると助かります。



補助犬受け入れ ちょっとQ&A

Q1 補助犬を受け入れる際、特別な用意が必要ですか?

A1 いいえ。補助犬のための特別な施設・設備は不要です。補助犬の食事や世話は補助犬のユーザー自身が責任を持って管理します。

Q2 犬アレルギーのお客様がいた場合は、どうしたら良いですか?

A2 犬アレルギーのお客様と補助犬ユーザー、どちらも不快な思いをしない為に、どちらかの席を離れた場所にご案内するなどの配慮をお願いします。

Q3 衛生上、問題はないのでしょうか?

A3 補助犬ユーザーは補助犬の体を清潔に保つための定期的なブラッシング、シャンプー、病院での検診、予防接種も欠かさず行っています。排泄もユーザーの指示により行うよう訓練されています。

万が一、管理が適切でないと思われる場合は、
ユーザーへ伝え、対処してもらうよう促してください。



全国盲導犬施設連合会の主な活動報告

盲導犬育成事業にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。
皆様のご支援・ご協力で平成24年度の事業を行うことができました。誠にありがとうございました。

✓ 資格認定事業



盲導犬を育成する盲導犬訓練士、盲導犬希望者に犬との生活を指導する歩行指導員の資格を確立して、知識・技能レベルの向上を図り、その社会的地位を高める資格認定事業を実施。全国で平成24年度は9名の訓練士、4名の歩行指導員を誕生させました。

✓ 盲導犬普及を進める広報誌を発行



●「DUET21号」を発行(年1回)。身体障害者補助犬法を特集しました。募金箱と一緒に常設し、ご自由にお取りいただいております。

●「盲導犬情報」8号・9号を発行。第9号は平成24年5月22日に開催された補助犬法成立10周年記念シンポジウムについてのレポートを掲載しました。

✓ 盲導犬受入の促進

●スーパーやお店、公共施設等で盲導犬の受入を表示する「補助犬同伴可ステッカー」の作成と配布を行いました。

●2012年度盲導犬受入ポスターを作成しました。

募金箱設置協力先で掲示しています。



MetLife AlicoSM

メットライフ アリコ



メットライフアリコは1995年以来、盲導犬育成活動を支援し続けています。

© 2012 PNTS

〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3 オリナスター
Tel 0120-880-533 (お客様相談部) www.metlifealico.co.jp

✓ 「盲導犬普及啓発活動」を全国で46回実施

募金箱設置協力店等のご協力を得て、盲導犬の啓発イベントを実施しました。出会う機会の少ない方々に盲導犬を知ってもらうため積極的に取り組んでいます。



ダイエー様の補助犬ふれあい教室。夏休みは多くの子供たちが集まります。



フジ様と当連合会による盲導犬のイベントを初めて開催しました。



メットライフ アリコ様の飛行船一般公開では盲導犬のデモンストレーションを披露!

✓ パトラッシュ基金活動を実施

インターネット募金受付、各種イベントでの募金活動、等身大パトラッシュ募金箱の制作を実施しました。



国家公安委員会指定 加盟施設一覧



認定NPO法人 全国盲導犬施設連合会

〒162-0065 東京都新宿区住吉町5-1 吉村ビル2階 TEL 03-5367-9770 FAX 03-5367-9771

公益財団法人 関西盲導犬協会

会長 串田 壽明 HPアドレス:www.kansai-guidedog.jp

〒621-0027 京都府亀岡市曾我部町犬飼未ヶ谷18-2

TEL 0771-24-0323 FAX 0771-25-1054

京都に盲導犬を育成する団体を!と願う市民が集まり1980年に発足しました。
多くの方々からご支援いただいていることを励みに、視覚障がい者が安全に外出し安心して暮らせるよう、質の高い盲導犬の育成に努めてまいります。



社会福祉法人 日本ライトハウス

理事長 木塚 泰弘 HPアドレス:www.lighthouse.or.jp

法 人 部 〒538-0042 大阪府大阪市鶴見区今津中2-4-37

TEL 06-6961-5521 FAX 06-6968-2059

盲導犬訓練所 〒585-0055 大阪府南河内郡千早赤阪村東阪1202
TEL 0721-72-0914 FAX 0721-72-0916

「自立と社会参加のためのパートナーシップ」を基本理念とし、視覚などに障害のある方が、尊厳をもってその人らしい生活ができ、積極的に社会参加をすることを共通の目標として、活動しています。



社会福祉法人 兵庫盲導犬協会

理事長 岸田 衛幸 HPアドレス:www.moudouken.org

〒651-2212 兵庫県神戸市西区押部谷町押部24

TEL 078-995-3481 FAX 078-995-3483

平成13年に誕生した新しい協会です。役職員一同、情熱を持って盲導犬育成に取り組んでいます。また盲導犬希望者、使用者に誠実に対応し、それぞれのニーズにあつたサービスを提供しております。



公益財団法人 九州盲導犬協会

理事長 田中 久也 HPアドレス:www.fgda.or.jp

事 務 局 〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸3-3-39
福岡市市民福祉プラザ内

TEL 092-714-3169 FAX 092-714-3176

総合訓練センター 〒819-1122 福岡県糸島市東702-1
TEL 092-324-3169 FAX 092-324-3386

「良質な盲導犬を一日でも早く、一頭でも多く届けたい。」当協会創業以来の変わらぬモットーです。総合訓練センターでは、盲導犬使用者の皆様に快適にご利用いただける施設としてサービスの向上に努めてまいります。



公益財団法人 北海道盲導犬協会

会長 志田 恭司 HPアドレス:www.h-guidedog.org

〒005-0030 北海道札幌市南区南30条西8丁目1-1

TEL 011-582-8222 FAX 011-582-7715

最北端に位置する当施設は雪道歩行、在宅指導、老人ホームなど、視覚障害者の支援と安心のために様々な取り組みに挑戦しています。待っている人達の笑顔のために、一刻も早く応えることが目標です。



公益財団法人 東日本盲導犬協会

代表理事 保坂 和夫 HPアドレス:www.guide-dog.jp

〒321-0342 栃木県宇都宮市福岡町1285

TEL 028-652-3883 FAX 028-652-1417

視覚障害者に対する地域リハビリテーションを重視し、地域に根ざした良質なサービス提供を心がけています。関東一円を中心に、盲導犬の育成・提供をはじめ、白杖歩行の訪問指導、生活訓練なども行っております。



公益財団法人 日本盲導犬協会

理事長 井上 幸彦 HPアドレス:www.moudouken.net

東 京 本 部 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町21-3-3F
TEL 03-5452-1266 FAX 03-5452-1267

日本盲導犬 〒418-0102 静岡県富士宮市人穴381

総合センター TEL 0544-29-1010 FAX 0544-54-3030

神 奈 川 〒223-0056 神奈川県横浜市港北区新吉田町6001-9
訓練センター TEL 045-590-1595 FAX 045-590-1599

仙 台 〒982-0263 宮城県仙台市青葉区茂庭字松倉12-2
訓練センター TEL 022-226-3910 FAX 022-226-3990

島 根 あ さ ひ 〒697-0426 島根県浜田市旭町丸原155-15
訓練センター TEL 0855-45-8311 FAX 0855-45-1139

昭和42年に厚生省の許可を受け、日本で最初に設立された盲導犬育成団体です。
4つの訓練センターの特色は、神奈川には訓練士学校があり訓練の中心地、仙台は視覚障がいリハビリ、富士宮は出産～引退犬まで一貫飼育、島根は受刑者のパープログラムです。



社会福祉法人 中部盲導犬協会

会長 殿塚 獄一 HPアドレス:www.chubu-moudouken.jp

〒455-0066 愛知県名古屋市港区寛政町3-41-1

TEL 052-661-3111 FAX 052-661-3112

「両手持ち」を特徴とした盲導犬の育成。かつて身を挺して盲導犬使用者を交通事故から守った盲導犬「サープ」を育てる。視覚障害者の「安全なガイド」と「心の癒し」を保証するために日々努力しています。

